

令和4年度 収穫祭（課題研究発表会）実施要項

- 1 日 時 令和4年 5月19日（木）
- 2 対象生徒 全校生徒
- 3 場 所 各教室（5・6時間目は代表班の最終発表を国際講義室より各教室へZoom配信）
- 4 目 的 1) SDGs の視点から、2学年から継続していた課題研究「持続可能な地域とまちづくり」についての最終成果を披露する
2) プレゼンテーションの内容と方法を学び、発表を聞いて質問することができる力、並びに学問的評価ができる力を養成する

5 時 程

	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目		5時間目	6時間目
1年生	T-time（ルール説明）	各グループによる代表決定のための発表 1組：A, 2組：B, 3組：C, 4組：D 5組：E, 6組：F, 7組：G			昼休み	各グループ代表班最終発表	
2年生							
3年生	発表準備						

- 6 実施方法 ①2～4時間目に、3年生が1・2年生の教室に行き、電子黒板とiPadを用いてグループ代表決定のための発表し、1・2年生が投票
②5・6時間目に、国際講義室で代表班が発表・審査

7 審査員

2・3・4時間目	5・6時間目
1) 教頭先生（Aグループ）	1) 宮城大学 食産業学群 教授 笠原 紳 先生（審査員長）
2) 山口先生（Bグループ）	2) " 事業構想学群 助教 中沢 峻 先生
3) 館内先生（Cグループ）	3) 宮城教育大学 教授 市瀬 智紀 先生
4) 小川先生（Dグループ）	4) 富谷市役所 市長 若生 裕俊 氏
5) 大内先生（Eグループ）	5) 本校ESDアドバイザー 税理士 佐藤 一彦 氏
6) 関 先生（Fグループ）	6) 本校 PTA会長 佐々木伸恵 氏
7) 塗田先生（Gグループ）	7) 本校 校長 牛来 生人

- 9 表 彰 1) 第1位～第3位まで表彰し、左記以外から「持続可能なまちづくり賞」を選出・表彰する
2) 第1位には副賞（富谷市）を、代表7班全員に参加賞として図書カード2,000円（PTA）を授与
3) 2～4時間目各グループの代表以外から、教員による「審査員特別賞」（7班）を選出する
4) 5・6時間目のグループ代表の発表から、1・2年生によるMVP（Most Valuable Presentation）を選出する。